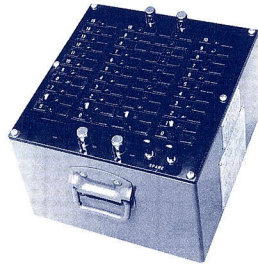


## 補助変成器

標準変成器と組合わせて、変成比の異ったCT、VTの試験に使用します。

### 補助変流器

**CTS-211形**



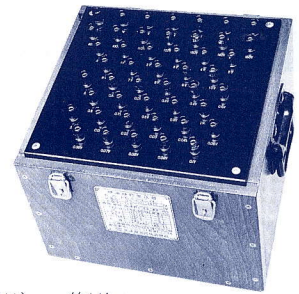
外形寸法 270(W)×295(D)×223(H)mm 約11kg

#### 仕様

一次電流：5A ( $I_1$ )  
 二次電流：10~3.1A ( $I_2$ )  
 変流比：可変範囲, 0.5~1.61 ( $I_1/I_2$ )  
 レンジ(プラグ切換), 5~15(0.1×10)  
 0.01×10  
 0.001×10  
 二次負担：2.5VA  
 (但し、一次側から見た総合負担値は、10VA以下)  
 階級：0.1級  
 周波数：50・60Hz  
 使用温度範囲：-10℃~+50℃

### 補助変圧器

**PTS-34形**



外形寸法 250(W)×250(D)×245(H)mm 約11kg

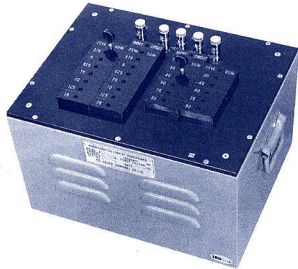
#### 仕様

一次電圧：30~161.1V  
 二次電圧：100V (30~161.1V使用可能)  
 レンジ(端子切換)  
 10V×12(150~30Vの範囲)  
 1V×10  
 0.1V×10  
 0.01V×10  
 二次負担：161.~70V 5VA  
 60V 3VA  
 50~40V 2.5VA  
 30V 1.5VA  
 (但し一次側から見た総合負担値は6VA以下)  
 階級：0.1級  
 周波数：50・60Hz  
 使用温度範囲：-10℃~+50℃

## 変成器負担装置

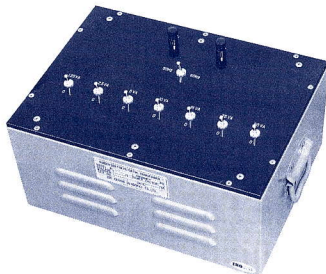
変成器の特性試験に必要な試験負担を広範囲に設定できます。

### 変流器用



BX-C1008形

### 変圧器用



BX-P1008形

形名	定格電流	負担値	力率	外形寸法・質量
BX-C401A	5A (5~120%)	0.5VA~49.5VA 0.5VAステップ (接栓切換)	1	約260(W)×180(D)×228(H)mm 約7kg
BX-C401B	1A (5~120%)			
BX-C1008A	5A (5~120%)	2.5・3.75・5・6.25VA (接栓切換)	0.8	約380(W)×290(D)×282(H)mm 約17kg
BX-C1008B	1A (5~120%)			
BB-C408A	5A (5~120%)	2.5・3.75・5・6.25・10・15・25・40VA (接栓切換)	0.8	約320(W)×240(D)×232(H)mm 約10kg
BB-C408B	1A (5~120%)			
BB-C1008A	5A (5~120%)	2.5・3.75・5・6.25・10・15・25・40・100VA (接栓切換)	0.8	約380(W)×290(D)×297(H)mm 約17kg
BB-C1008B	1A (5~120%)			
BX-C13D	5A (5~120%)	抵抗値：0.02・0.04・0.1・0.2・0.3・0.4・1.0Ω インダクタンス値：0.02~5.12mH	—	400(W)×320(D)×310(H)mm 約23kg

#### 仕様

形名	定格電圧	負担値	力率	外形寸法・質量
BX-P401A	110V (20~120%)	0~41.75VA 0.25VAステップ (スイッチ切換)	1	約260(W)×180(D)×226(H)mm 約10kg
BX-P401B	150V (50~150%)			
BX-P1008A	110V (20~120%)	0~108.75VA 1.25VAステップ (スイッチ切換)	0.8	約400(W)×290(D)×235(H)mm 約16kg
BX-P1008B	110/√3 V (20~120%)			
BX-P1002A	110V (20~120%)	0~108.75VA 1.25VAステップ (スイッチ切換)	0.2	
BX-P1002B	110/√3 V (20~120%)			
BB-P1002A	110V (20~120%)	3.75・6.25・12.5・15・25・50・100VA (接栓切換)	0.2	
BB-P1002B	110/√3 V (20~120%)			

#### 共通仕様

許容差：負担力率1・0.8の場合、  
 負担値|定格電流・電圧において  
 力率値|±2%以内  
 負担力率0.2の場合、  
 負担値、定格電流・電圧において、±2%以内  
 力率値、定格電流・電圧において、±5%以内  
 周波数：50・60Hz(切換)  
 使用温度範囲：-10℃~+50℃